

発行日 2017/1/12

社会福祉法人生活クラブ
柏市地域生活支援センター
あいネット
〒277-0004
柏市柏下65-1
ウェルネス柏内
電話: 04(7165)8707
FAX: 04(7165)8709

生活困窮者自立支援 全国研修交流大会

11月11日・12日に川崎で第3回生活困窮者自立支援全国研究交流大会が開催されました。参加者は1,071名おり、関心の高さが伺えました。H27.4に生活困窮者自立支援法が施行され、3年目の制度見直しの時期を迎えようとしている中で、現状の課題や見直しのポイントについての議論もありました。

認定NPO法人抱撲理事長の奥田知志氏からは「この制度は「人を大切にする制度」である。今の社会は「生きる意味のある命」と「ない命」と対立概念になっている。「自立」と「依存」、「共生」と「孤独」等も対立概念になっているが、しかしそれらは一対の概念です。社会がもっているこの殺伐とした雰囲気乗り越えていくには、制度や地域、人と人を横断し、つながる事が大事で、生活困窮者自立支援制度の考え方はこの点で非常に大切」との話がありました。

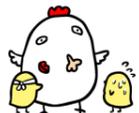
中央大学法学部教授の宮本太郎氏からは「生活困窮者自立支援制度は既存の縦割り制度に横串を刺すもの。障害、高齢、子どもといった概念の超えたところに生活困窮者があり、生活困窮者支援の包括的な概念、いろいろな困難を複合して全体としてみるものだという概念を制度の見直しでは明記して欲しい」という話もありました。

～困窮者を発見しつなぐ仕組みをつくるには～

今回の交流大会で大きなポイントだと感じたのが「地域づくり」についてです。自分からSOSを出せない生活困窮者と地域をいかにつなげていくのか、またその仕組みをどう作るのか。あいネットでも大きな課題となっています。地域にはこれまで培ってきた伝統や文化、流儀があり、そこに住む住民に専門職は混ぜてもらって始める必要があるのだと感じました。

～ひとこと～

あけましておめでとう
ございます。
初夢に富士山は出てきましたか？私は鷹でも
茹でもなく、友人に自費出版の詩集を読んで欲しいと詰め寄られる夢をみました。夢占いの知識欲が高まっているとうで、まあまあ夢だと思いません。今年は読書に励みます！



第3回地域意見交換会

障害者就業・生活支援センター
ビック・ハート主催

霧雨が舞う12月22日、ビック・ハート柏主催の会に参加させて頂きました。題目が急遽変更となり、「SNS・ネット等のリスクマネジメントについて」となりました。パネリストとして、株式会社ぐるなび工藤氏とわたげワークス上野氏の講演がありました。

コミュニティサイト被害児童数も前年比37.6%（総務省情報通信白書平成26年度版）と急増する中、特に精神障がい者へのリスクが高まっているとのことで、ぐるなびではガイドラインによって、わたげワークスでは個別対応によるリスク回避とのお話がありました。出席者の方から、SNSの長所短所をあらかじめお伝えすることも大事との意見もありました。また、特別支援学校の先生から関知しにくいリスクについてのご意見もありました。

就労準備支援室の講座で複数の利用者さんが集まる機会も増えてきており、対岸の火事ではないとの印象を強く持ちました。



12月12日に某大学にて講義をさせて頂きました。

授業名称は「地域福祉の理論と方法II」で、生徒は17名程度の大学3年のゼミ生でした。あいネットの業務について事例を交えながらお伝えしました。あいネットの支援の中で物的な（住まいや経済的な問題の支援）をしても社会的な孤立感解消されず、人や社会とつながれないケースが少なくないと感じます。人に必要とされる事、役割を担って社会に参加していく場所（人とつながれる場所）が必要だと感じている事をお伝えしました。

あいネットではご要望があれば出前講座を行います。お気軽にお声かけ下さい。



出前講座
やっています



今年もよろしくお願いいたします

- | | |
|--------|-----------|
| 白田 東吾 | (就労準備支援室) |
| 川野 優 | 興松 龍一 |
| 吉尾 和彦 | 古谷 充 |
| 阿曾 乃里子 | 加藤 毅 |
| 曾波 暁美 | 長島 則子 |
| 磯谷 文子 | (家計相談支援) |
| 中野 さおり | 永桶 静佳 |
| 佐々木 誠子 | 西村 貞男 |



あいネット就労準備支援室より



就労準備支援室からは、就労についての情報をお届け致します。講座にもぜひご参加ください。



免許・資格の書き方は？ No.14-3



複数の運転免許を持っている場合の書き方

2種類以上の運転免許を持っている場合は、原則、古いものから順番に、すべて書くことが望ましいです。

平成24年〇月 大型自動二輪車免許 取得

平成26年〇月 普通自動車第一種運転免許 取得

但し、あまりにも数が多い場合や、仕事に直結しない場合、他にもっと書いた方がよい資格・免許がある場合は、省略する必要があるでしょう。このとき、ポイントとしては、二輪・四輪・特殊いずれも大きい方の免許を書くことです。



精神科デイケアの目的と効果 no14-2



精神科デイケアの目的と得られる効果とは

精神疾患の治療に専念していると、どうしても社会から疎遠になってしまいます。これが長く続くと、「どこにも自分の居場所がない」という疎外感・孤独感を感じるようになってしまいます。精神科デイケアは、患者さんに居場所を提供することで、「自分はここに居ていいのだ」という安心感を与えてくれます。

また同じような境遇で治療を頑張っている方とも定期的に接する機会が持てるため、これも安心感や勇気を与えてくれます。これらは一人で自宅に引きこもっているだけでは得られないものであり、デイケアに参加することで得られる大きなメリットです



今月の講座案内

講座受講希望の方は日程調整いたします。ご連絡ください。

コミュニケーション講座

面接の模擬をしたり、気持ちが楽になるコミュニケーションの方法をお伝えします。ワークを通してスキルを高めましょう！

キャリア講座

自分を振り返りながら、仕事についても考えてみましょう！

パソコン講座

Word・Excelを通してパソコンの基本的な操作を覚えられるようお手伝いします。マンツーマンが基本ですので、ご自分のペースで練習する事ができます。

職場体験

ディサービス「あじさい」で高齢者が自立した生活ができるようお手伝いをします。車で送迎します。昼食代500円頂きます。



この講座は、生活困窮者自立促進支援法に基づく支援を利用されている方に向けてのプログラムです。対象ではない方で利用希望の方は電話でご相談ください。

お知らせ

こちらのコーナーへ掲載希望の方はあいネットまで
(TEL: 04-7165-8707 FAX: 04-7165-8709)

第13回高次脳機能障害リハビリテーション講習会

これからの高次脳機能障害支援とは

日時：平成29年1月28日(土) 13:00~16:00 (12:30開場)

場所：千葉市文化センターアートホール

費用：無料(申込み必要)

内容：講演『脳画像でみる高次脳機能障害の診断と治療効果判定』

榎間 剛氏(柏駅前なかやまメンタルクリニック高次脳外来)

シンポジウム『生活を支えるこれからの高次脳機能障害の支援とは』

問合せ：千葉県リハビリテーションセンター 高次脳機能障害支援センター

TEL: 043-291-1831 FAX: 043-291-1847



講演会「サンデー毎日」記者が見た！

ヒトゴトではない 老後の貧困

「普通に暮らしてきたから大丈夫」なのではないでしょうか？女性誌にも貧困女子がテーマとして登場する時代。今や貧困はヒトゴトではありません。特に老後。働けなくなったら、病気になったら、そして、1人になったら…

話題のルポルタージュ『今なら間に合う 脱・貧困老後』の著者が、明日はわが身?!の貧困実態を語ります。

日時：平成29年2月5日(日) 15:15~17:15

場所：パレット柏(柏市柏1-7-1-301 day oneタワー3階)

費用：無料(申込必要、先着30名)

託児：1歳から未就学児 先着15名、1/20(金)までに要予約

講師：藤後 野里子氏(サンデー毎日編集部記者)

問合せ：柏市男女共同参画センター

TEL: 04-7167-1127 FAX: 04-7165-7323

主催 第24回柏市男女共同参画フォーラム実行委員会・柏市



ご家庭に眠っている食品大募集！

第15回フードドライブ開催

平成29年1月16日~2月28日

(平日9:00~17:00)

あいネット・あいネット就労準備支援室にて

お米、麺類、缶詰、乾物、調味料、インスタント食品、飲料など
詳細は直接お問い合わせください(04-7165-8707)

